

教科名	中学校 国語科		学 年	2学年
教材名	敦盛の最期—平家物語—		生徒数	50名
			授業者	山田 優里
1 「深い学び」に向かう子どもの姿				
④ 思いや考えを基に創造しようとする姿				
2 単元の目標と観点別評価規準				
<ul style="list-style-type: none"> 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えることができる。 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。 				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 		<ul style="list-style-type: none"> 進んで「平家物語」を読み、学習課題に沿って引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりしている。
3 単元で働かせる見方・考え方				
<p>古典独特の表現に着目し、作品の内容や登場人物の心情を読み取り、読み取った内容が効果的に伝わるような朗読の工夫を考える。</p>				
4 パフォーマンス課題（朗読・ワークシート）				
<p>「敦盛の最期」の世界を朗読で表現しよう。</p> <p>「敦盛の最期」の物語の展開や登場人物の心情を読み取り、それが効果的に伝わるような朗読の工夫を考え、表現しよう。</p>				
5 ルーブリック				
A	古典独特の表現に着目し、記述を根拠に、物語の展開や登場人物の心情の変化を深く読み取り、朗読の工夫を考えている。			
B	古典独特の表現に着目し、記述を根拠に、物語の展開や登場人物の心情の変化を読み取り、朗読の工夫を考えている。			
C	Bの基準を満たしていない。			
6 ICTの活用場面と工夫				
<p>動画撮影：朗読の様子を撮影し、変容を確認できるようにする。</p> <p>Teams：共同編集で台本を作成し、作業の効率化、グループでの考えの深化を図る。</p>				

7 単元の指導と評価の計画（全6時間）		
時間	学習課題（◆） 主な学習活動（○）	評価の観点【 】 評価規準
1	<p>◆「平家物語」について知ろう。</p> <p>○ 「NHK10min」を見て「平家物語」の概要を知る。</p> <p>○ 冒頭部分の視写と音読を行い、歴史的仮名遣いの復習をする。</p> <p>★パフォーマンス課題・ループリックの提示</p> <p>○ 「敦盛の最期」の範読を聞く。</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品の特徴を生かして朗読するなどして古典の世界に親しんでいる。（観察、ワークシート）
2	<p>◆「敦盛の最期」を読み、敦盛の人物像を捉えよう。</p> <p>○ 「敦盛の最期」を音読する。</p> <p>○ 敬語表現をヒントにせりふの発言者を確認する。</p> <p>○ 敦盛の「直実に対して名乗らなかった」「『ただとくとく首をとれ。』と発言した」点に着目して、敦盛の人物像を読み取る。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。（観察、ワークシート）
3	<p>◆「敦盛の最期」を読み、直実の人物像を捉えよう。</p> <p>○ 「敦盛の最期」を音読する。</p> <p>○ 「直実が出家したいという気持ちを深めたのはなぜか」という問いを通して、直実の人物像や心情の変化を読み取る。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。（観察、ワークシート）
4 ・ 5	<p>◆班で協力して、朗読の台本をつくろう。</p> <p>○ 前時までの学習内容を確認する。</p> <p>○ Teams の共同編集機能を活用して、班で朗読の台本を作成する。</p> <p>○ 班での朗読をタブレットで録画し確認しながら、よりよい朗読になるよう工夫する。</p> <p>★ICTの活用</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。（観察、ワークシート） <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで「平家物語」を読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりしている。（観察、台本）
6	<p>◆朗読発表会をしよう。</p> <p>★パフォーマンス課題（朗読・ワークシート）</p> <p>○ 班ごとに朗読を発表し合う。</p> <p>○ 朗読を通して学んだことを振り返る。</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品の特徴を生かして朗読するなどして古典の世界に親しんでいる。（観察、ワークシート） <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。（朗読、ワークシート） <p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進んで「平家物語」を読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりしている。（観察、台本）